ふりがな　　やなぎ　たかひで

氏 名　　**柳　貴英**

1. 学歴

2010 年　3 月　九州大学経済学部経済工学科　卒業

2012 年　3 月　京都大学大学院経済学研究科修士課程経済学専攻　修了

2015 年　3 月　京都大学大学院経済学研究科博士後期課程経済学専攻　研究指導認定退学

2015 年　5 月　京都大学　博士（経済学）　授与

2. 職歴・研究歴

2013 年　4 月　日本学術振興会特別研究員 DC2　採用

2015 年　3 月　同上　中途辞退

2015 年　3 月　一橋大学大学院経済学研究科特任助教

2016 年　4 月　一橋大学大学院経済学研究科専任講師

3. 学内教育活動

A. 担当講義名

（a）学部学生向け

基礎計量経済学

（b）学部学生・大学院生向け

計量経済学特論（ミクロ計量分析），ワークショップ/リサーチ・ワークショップ（経済統計）

C. 講義およびゼミナールの指導方針

学部学生向けの「基礎計量経済学」では，計量経済学の初級内容を講義します。私の授業では履修者が次の 3 点をできるようになることを目標に講義しています。(1)計量経済学の目的と応用例を理解すること，(2)計量経済学の基礎的手法とその理論を理解すること，(3)授業で学習した手法にもとづく実証経済分析を実施できるようになること。講義序盤には実際の実証経済分析例を説明し，計量経済学という学問分野のイメージを掴めるようにします。その後，そういった実証経済分析を実践するための計量経済学の方法論とその理論的性質について講義するとともに，学習した方法論を計量経済分析ソフトウェアで実施する方法についても講義します。

学部学生・大学院生向けの「計量経済学特論（ミクロ計量分析）」では最先端のミクロ計量経済学を講義します。

4. 主な研究テーマ

ミクロ計量経済学理論，パネルデータ分析，政策評価法，ノンパラメトリック法。

Okui and Yanagi（2014）では，経済主体間の異質性をノンパラメトリックに分析するための動学パネルデータ分析手法を開発した。具体的には，経済主体ごとの平均と自己共分散を推定し，それらの経験分布関数を利用することにより，経済主体間異質性を分析する方法を提案した。提案手法の理論的性質をダブル漸近理論に基づき導出した。

Yanagi（2014, 2015）では，回帰不連続デザインにおける測定誤差の問題を分析した。Yanagi (2014)では，連続

な測定誤差が存在する場合には従来の識別パラメータでは平均処置効果を識別・推定できないことを示し，当該問題を解決するための近似手法を提案した。Yanagi (2015)では，非古典的な測定誤差が存在する場合の回帰不連続デザインパラメータの識別条件を導出した。

5. 研究活動

A. 業績

（b）論文（査読つき論文には*）

"Panel Data Analysis with Heterogeneous Dynamics," *KIER Discussion Paper,* No.906, 2014 (joint with Ryo Okui)

"The Effect of Measurement Error in the Sharp Regression Discontinuity Design," *KIER Discussion Paper*, No.910, 2014

*"Essays on Nonparametric Methods in Econometrics," 京都大学博士学位論文，2015

"Regression Discontinuity Designs with Nonclassical Measurement Error," *Hitotsubashi University Discussion Paper*, No.2015-09, 2015

B. 最近の研究活動

（a）国内外学会発表（基調報告・招待講演には*）

"Identification in Nonseparable Models with a Binary Endogenous Variable," 2012 年度日本経済学会春季大会，（北海道大学，2012 年 6 月 23 日）

"Local Average Structural Derivatives with Truncation," 2012 年度関西計量経済学研究会，（一橋大学，2013 年 1 月 12 日）

"Local Average Structural Derivatives with Truncation," 第 7 回日本統計学会春季集，（学習院大学，2013 年 3 月 3 日）

"Dynamic Panel Data Analysis When The Dynamics Are Heterogeneous," 2013 年度関西計量経済学研究，（京都大学，2014 年 1 月 11 日）

"Dynamic Panel Data Analysis When The Dynamics Are Heterogeneous," 第 8 回日本統計学会春季集会，（同志社大学，2014 年 3 月 8 日）

"Dynamic Panel Data Analysis when the Dynamics are Heterogeneous," ミクロ実証分析ワークショップ（共催：応用統計ワークショップ），（東京大学，2014 年 3 月 28 日）

"Dynamic Panel Data Analysis when the Dynamics are Heterogeneous," Econometric Society Australasian Meeting 2014, (July 1, 2014. Tasmania)

"Dynamic Panel Data Analysis when the Dynamics are Heterogeneous," 20th International Panel Data Conference, (July 10, 2014. Tokyo)

"The Effect of Measurement Error in Regression Discontinuity Designs," 計量経済学セミナー，（京都大学，2014 年 12 月 3 日）

"The Effect of Measurement Error in Regression Discontinuity Designs," 2014 年度関西計量経済学研究，（大阪大学，2015 年 1 月 10 日）

"The Effect of Measurement Error in the Sharp Regression Discontinuity Designs," 2015 年度日本経済学会春季大会，（新潟大学，2015 年 5 月 23 日）

"The Effect of Measurement Error in the Sharp Regression Discontinuity Designs," The 11th International Symposium on Econometric Theory and Applications, (May 30, 2015. Tokyo)

"Regression Discontinuity Designs with Nonclassical Measurement Error," 経済統計ワークショップ,（一橋大学, 2015 年 10 月 9 日）

"Regression Discontinuity Designs with Nonclassical Measurement Error," The 12th International Symposium on Econometric Theory and Applications, (February 19, 2016. Hamilton)

"Panel Data Analysis with Heterogeneous Dynamics," 日本経済学会 2016 年度春季大会,（名古屋大学, 2016 年 6 月 19 日）

"Regression Discontinuity Designs with Nonclassical Measurement Error," Summer Workshop on Economic Theory,（小樽商科大学, 2016 年 8 月 6 日）

"Inference on Local Average Treatment Effect for Misclassified Treatment," 経済統計ワークショップ,（一橋大学, 2016 年 10 月 28 日）

"Inference on Local Average Treatment Effect for Misclassified Treatment," 2016 Japan-Korea Allied Conference in Econometrics, (November 19, 2016. Tokyo)

"Inference on Local Average Treatment Effect for Misclassified Treatment," 2016 年度関西計量経済学研究会,（広島大学, 2017 年 1 月 7 日）

（b）国内研究プロジェクト

科学研究費補助金特別研究員奨励費「内生的な二値変数を伴う非加法的モデルにおける推定手法の開発」, 2013 – 2014 年度（研究代表者）。

科学研究費補助金研究活動スタート支援「回帰不連続デザインにおいて非古典的測定誤差がもたらす影響の研究」, 2015 – 2016 年度（研究代表者）。

（c）研究集会オーガナイズ

The 11th International Symposium on Econometric Theory and Applications, May 30 – 31, 2015, Hitotsubashi University.

C. 受賞

第 6 回日本統計学会春季集会 学生優秀発表賞（"Identification in Nonseparable Models with a Binary Endogenous Variable"の発表に対して）, 2012 年 3 月。

2016 年度関西計量経済学研究会 最優秀報告賞（"Inference on Local Average Treatment Effects for Misclassified Treatment"の発表に対して）, 2017 年 1 月。

7. 学外活動

（b）所属学会および学術活動

日本経済学会

日本統計学会

Econometric Society